

## 【リニューアルコース】 技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
1836	【通信活用研修】 技能五輪国際大会を知る(B)	【集合研修日】令和5年7月10日(月)	150	2 (集合1)
開催会場	オンライン(各施設)	技能・技術分野	共通	
		技能・技術レベル	—	
		技能・技術要素	—	
研修のねらい 及び 到達目標	<p>本研修では、技能五輪国際大会について技能五輪全国大会との運営方法・競技課題・競技規則・採点方法など様々な違いについて解説し、技能五輪国際大会とは何か、を習得します。さらに、全国大会との「競技課題の整合化」について、どのように取り組むべきかを詳しく解説します。</p> <p>(到達目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技能五輪国際大会に基本的知識を理解できる</li> </ul>			
最低限 必要な知識	技能五輪全国大会あるいは技能五輪国際大会に関する基礎的知識を有すること。			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	【通信活用研修】 本研修は通信活用研修となっており、事前課題と事後課題があります。それぞれ指定の期日と方法でご提出いただきます。			6 H
	1	技能五輪国際大会とは何か (1) 技能五輪国際大会の歴史 (2) 最新の技能五輪国際大会の現状と日本選手団の成績 (3) 競技規則/職種定義/WSOS/CIS (4) 採点法の違い (5) 評価基準の違い (6) エキスパート・指導者・関係者の役割	2 H	
	2	技能五輪国際大会へ参加を目指すために準備すべきこと (1) 参加のために検討しておくべきこと(社内、社外環境) (2) エキスパート・指導者の計画的育成	2 H	
	3	第47回技能五輪国際大会(リヨン大会)の最新情報	1 H	
4	全国大会の競技課題の整合化とは (1) 整合化の本当の目的と意味を理解する (2) 整合化はこんなに簡単にできる!	1 H		
			6 H	6 H
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	本研修は、通信活用研修です。事前課題と事後課題を提出いただき、その評価結果と集合研修6時間の受講により修了要件を満たします。本研修では、技能五輪国際大会について基礎から最新までを網羅し、必要な知識を一通り網羅することができます。			
研修成果が 活用できる 職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
担当教員 (ユニット)	菊池 拓男 (情報通信ユニット)			
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト (予定)				